

① 先生が子どもに教えたいと思ったことがお子様に伝わったと思いますか？

- ・ 蔵づくりの模型は、高校生に丁寧に教えてもらえて分かりやすく楽しかったと思う。
- ・ 蔵づくりの模型のパーツが沢山だったので、事前の準備が大変だったと思う。
- ・ 安全面ということもあるが、もう少し子どもが自分でカットする部分もあった方が良かった。
- ・ 高校生たちが一生懸命教えてくれたので、子ども達も騒がずしっかり取り組んでいた。
- ・ 七宝焼きがどういうものか良く分かったと思う。
- ・ しっかりと実験を進めて、コツも教えてもらった。
- ・ 普段見ることのない金属加工を体験できて、ものづくりの世界が広がり、興味の促進になった。
- ・ 高校生も緊張からか声のかけ方を考えているようだったが、丁寧に伝えようとする姿勢が伝わったと思う。
- ・ 3つの要素（磁界・電流・力）の相関関係を理解させるには、少々難があるように思われた。
- ・ 説明が大変分かりやすかった。
- ・ 風鈴づくりでは、旋盤を間近で見ることができ、高校生の技術の高さに驚いた。
- ・ 短時間の中で、高校生は熱心に真剣に面白く説明してくれて、とても分かりやすかった。
- ・ モーターが回った瞬間の子どもたちの喜び方で、授業の成功を思った。
- ・ 作業に取り組む確かな（正直な）姿勢が子どもの目に届き、「ものづくり」の不思議な原理の楽しさが伝わった。
- ・ 理論だけではなく、見て操作して、六角形の真鍮の塊から風鈴（物）を作る楽しさや怪我をしないために守るルールの大切さは、しっかり伝わったと思う。
- ・ 一つ一つの部品を丁寧に組み立てる。きれいに見える工夫（切り込み）の積み重ねで、誰でもが上手に作れることが伝わったと思う。
- ・ 川越の伝統の一つである蔵の形状が、模型づくりを通して分かったと思う。

② 先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様に理解できたと思われませんか？

- ・ 説明が丁寧に分かりやすく、話し方のスピードもちょうど良かった。
- ・ 少し言葉や説明が不足していて、子どもが戸惑っていたように思う。

- ・ 模型づくりは、ゆっくり話してくれたので理解できたと思う。
- ・ 子どもたちの分かる言葉を選んで説明し、話し方も子どもたちの反応を確認しながら進めていってくれた。
- ・ 速度は良かったが、状況に合わせての言葉遣いが苦手のように思えた。
- ・ 単語に注意していて非常に分かりやすかった。
- ・ 資料や写真もあり、高校生とは思えないほど大変上手に話していた。
- ・ 小学生の目線で話してくれた。
- ・ 少人数だと全員を集中させて説明してもらえたと思う。
- ・ 男子高校生の声が少し聞き取りにくいときがあった。
- ・ 言葉や速さは良かったが、もう少し大きな声で説明してほしいと思った。
- ・ 黒板の説明の漢字にふりがなをつけてくれていた。
- ・ 模型づくりで、少し説明が速いと思ったが、補助のみなさんが子どもたちの側について、丁寧に指導してくれた。
- ・ 20人以上の子どもに理解できるようなスピードだったと思う。
- ・ 手作りモーターの講師の優しい口調は親も好感が持てた。

### ③ ご自身で印象に残ったことや新たに発見したことはありましたか？

- ・ 普段入れない高校の教室で体験出来たのが良かった。
- ・ 家ではなかなか製作できないので子どもは楽しかったと思う。
- ・ 本格的な機械を使ったり、日常ではできない体験をさせてもらった。
- ・ 自分で完成させた模型を見て、子どもたちは満足顔だった。
- ・ 七宝焼きは、800度の高温で40秒程度で焼けるとは驚きだった。
- ・ 高校生の先生は、状況に合わせて対応方法を工夫していた。教える楽しさや難しさを体験したと思う。
- ・ 子どもが試行錯誤しながらも一生懸命に作っていたのが良かった。
- ・ 高校生が一生懸命に準備してくれたことが子どもにも伝わったようで、いつも以上に真剣に取り組んでいた。
- ・ フレミングの法則を懐かしく思い出し、学ぶ楽しさを味わった。
- ・ 講師以外の方々も親切に教えてくれた。
- ・ お兄さんやお姉さんと接することで、楽しい時間を過ごせて良かった。
- ・ 高校生が、作る楽しさや難しさを一生懸命に教えてくれて、教わる子どもたちの表情も真剣だった。3回目にして一番「子ども大学」の良さを感じた。
- ・ 高校生が一生懸命に教えてくれて、子どもたちも一生懸命に作品を作っていた場面を目にして素敵な一日だった。
- ・ 子どもたちの挨拶に元気がなかった。

- ・ 自分自身もやってみたくなった。良い体験をさせてもらった。
- ・ 校内で電車を製作していたのにはびっくりした。
- ・ 教室に展示してあるプロのような作品を見て、工業高校は専門的な技術が学べる素敵な学校だと思った。技術を身に付けていることは、これからの社会でとても大切なことだと思った。
- ・ 私自身が工業高校の出身で、数々の機械が懐かしかった。息子が父親の知識の幅を知って驚いていた。
- ・ 私は京浜工業地帯の出身なので（実家は工務店）、周辺は小中の機械加工の工場がたくさんあった。懐かしい臭いと風景を目にすることができた。
- ・ 模型づくりのパーツは全て高校生の手作りと聞いて感動した。
- ・ 高校生が部品を作り小学生が組み立てて、一つの蔵を完成させる。世代を超えた「ものづくり」のコラボの素晴らしい光景を見せていただいた。
- ・ 蔵は物を保管するところで人が生活しないため、窓や出入り口が一つの面しかないことを模型を通して再認識した。
- ・ 子どもたちの「ものづくり」に集中している真剣な表情に感激した。

#### ④ その他に感じたことを自由に書いてください。

- ・ 高校生には夏休みの暑い中、準備したり丁寧に教えていただき有り難うございました。
- ・ 始業の時間になってもなかなか始まらず、待ち時間がとても長いと思いました。長いこと待ち続けていました。
- ・ 「ものづくり」は楽しく、興味がわくものだと思います。
- ・ 高校生の皆さんが礼儀正しく、親切で、子どもの扱い方も上手でした。
- ・ 作業服姿で機械の作動を指導している姿は、そのまま社会へ出ても通用するような雰囲気でした。
- ・ 小学生のうちに「ものづくり」を体験できることは、今後の人生にプラスになったと思います。素晴らしい体験をさせていただきました。準備も含めて大変だったと思います。
- ・ 今回の企画は「ものづくり」で、とても楽しみにしていました。1日に2つも体験できて充実した一日でした。
- ・ 高校生が夏休みに時間をさいて、準備や実験をしたくれたことに感謝です。子どもの進路の選択に工業高校を入れてもいいかなと思いました。夏休みの自由研究の一つになりました。文化祭に来て、車両に乗ってみたいです。
- ・ 模型づくりを全員で同じ作業を進めなくても、プラモデルのような説明書をつけて、速く出来た得意な子どもは他の子どもに教えることも良か

- ったのではないかと思いました。部品を持って説明する高校生は1人だったので、全員が作りながら説明した方が間が持ちやすかったのでは。
- ・ 「風鈴づくり」では流れを理解するために、作り方を書いておいてもらえたらもっと良かったと思います。
  - ・ 「手作りモーター」では、各自に写真付のプリントの用意があったので、作りやすかったです。電車の荷台にも乗せていただき、楽しい夏休み授業になりました。
  - ・ 校内がとてもきれいでした。整理整頓されていて清掃も行き届いていました。受験生の親として学校めぐりをしましたが、こんなにきれいな高校はありませんでした。「ウォークマン」や「スイカ」など実績を出した原点がここにあるのかなと思いました。
  - ・ 今日携わった方々全員に御礼申し上げます。ご苦労様でした。文化祭頑張ってください。
  - ・ 以前に学んだ「フレミングの法則」を改めて形にすることで、今更納得しました。私にも勉強になりました。
  - ・ もう少し、原理や仕組みを教えてもらえたら嬉しかったです。子どもたちが興味津々で「ものづくり」をしているのを見て嬉しかったです。子どもたちにも後片づけをさせても良かったのではと思いました。
  - ・ 高校生がとてもよく面倒をみてくれてびっくりしました。
  - ・ これからも、高校生が小学生に、大学生が小学生に教えるような授業があれば、職業や物事をもっと身近に感じられるのではと思います。工業高校の皆様、CUK皆様大変お世話になりました。
  - ・ 普段入ることのできない工業高校で「ものづくり」の体験ができて、とても良い夏の思い出になりました。
  - ・ 旋盤を体験できて良かったと思います。もう少し子どもたちが作業できれば、もっと良かったと思います。
  - ・ デザイン科の教室は、興味深い作品が多く、自分が高校生に戻れたらやってみたいことばかりでした。高校生の先生の人数も多く、まめに回って声をかけてくれて有り難く思いました。
  - ・ 川越工業高校のみなさんは優しくて熱心でした。わが子もこんなに高校生になってくれたらいいなと思いました。
  - ・ 食事をした部屋で、子どもたちが脱ぎ捨てた靴を、高校生が揃えてくれたり、廊下では気持ち良い挨拶をしてくれたり、とても礼儀正しい生徒さんたちという印象を持ちました。
  - ・ 私も初めて旋盤を触ることができました。
  - ・ 旋盤作業で、安全に対して子どもたちは問題ないが、危険な位置にいる

父兄の動きが気になりました。講義の最初に安全への注意点を知らせるとよいと思います。大変楽しく受講できました。

- 旋盤の操作（穴掘り・穴開け）という工業系ならではの体験をさせていただきました。粉石けんに懐かしい気持ちになりました。
- 高校生のみなさんが、社会人でも遜色ない態度で感心しました。その上、子どもに対しては気さくに応じてくれました。
- 暑がる子どもたちに、高校生のみなさんがうちわで扇いでくれたり、教えてくれる姿が優しさに溢れていました。出来上がったときの子どもの笑顔を見て嬉しくなりました。